

『東アジア近代史』第23号 2019年6月

《特集》変動する東アジア世界のなかの明治維新

— 「適応と挑戦」の相互力学からの再検証 —

特集にあたって 高江洲昌哉

米・仏・蘭三ヶ国条約と「琉球処分」 岡部敏和

戊辰戦争期日露関係と樺太 — 雑居地をめぐる植民競争 — 醍醐龍馬

明治初期の日本の国際環境を考える — イギリス海軍巨文島占領事件を中心に — 鈴木悠

朝鮮政府の明治初期外交への姿勢転化 — 一八七四年の「密咨」到着に着目して — 森万佑子

「日本の衝撃」と清の対外関係の模索と変容 — 一八七〇～八〇年代を中心に 青山治世  
コメント — 幕末外交史からみた明治初期外交史 横山伊徳

《史料紹介》

『須永文庫』の甲申政変関係資料 茂木克美

《書評》

楊子震／根無新太郎／孫安石／韓相一／古泉達矢

《新刊紹介》

櫻井良樹

《活動報告》

《予告》二〇一九年度第二四回研究大会

『東アジア近代史』 ゆまに書房 (TEL03-5296-0491) 発売 (本体価格 2,500 円)